

ニュースポーツでこの冬を楽しもう！

今回は、甲賀市発祥のニュースポーツを紹介します。

●きばれえー

旧甲南町考案の「きばれえー(Rainbow)」は、キンボールとバレーボールを組み合わせたものです。1チーム5人のうち3人が必ずボールに触れないといけないのでチームワークを大切にしながら楽しむことができます。ルールは簡単。赤、青、黄、緑、黒のゼッケンを着た5人がコートに入り、バドミントンのダブルス用コートを使用し、3回で相手コートに返します。相手コートへのラリーは、3回目に触った相手チームのゼッケンの色と同じ色の人が1回目のラリーバーにならなくてはなりません。あとは、バレーボールのルール感覚で楽しんでください。

●ポンポコバレー

旧信楽町考案の「ポンポコバレー」は、正方形の4つのコートを使用した4人制のバレーボールで前からだけでなく横からもボールが飛んでくるので、緊張感があります。サー

ブから試合はスタートしますが、自分のチーム以外の3面のどのコートにサーブしてもかまいません。サーブレシーブしたチームは、必ず最低1回以上パスをしてからでないと他のコートに向けて攻撃することはできません。得点は、ミスしたチームに1点ずつ失点を加算していき4セットの合計失点が少ないチームが勝ちとなります。

今回紹介した他にも、キックソフトボール(旧水口町)やバラエティゴルフ(旧土山町)があります。健康づくりにニュースポーツをご活用ください。体育指導委員が皆さんの地域までお手伝いに伺います。

ニュースポーツのルールを

詳しく知りたい方は、滋賀県広域スポーツセンターホームページまで。



▲4つのコートを使用するポンポコバレー

問い合わせ 生涯スポーツ課 ☎ 86-8023 ☎ 86-8380

新型インフルエンザから 身を守るために

最近、「新型インフルエンザ」についてのニュースがよくテレビや新聞などで報道されています。新型インフルエンザは、今や大きな社会問題であり、世界的規模での対応が急がれています。

●流行すると4人に1人が感染する可能性も

従来、鳥インフルエンザは、人に感染することはありませんでした。しかし、他の動物のインフルエンザウイルスが人から人へ感染する性質に変化し、人にとっての新しいインフルエンザウイルスができることがあります。この「新型インフルエンザ」は、誰も免疫をもっておらず、いったん発生すればまたたく間に広がり、世界的な大流行を起こす危険性があります。

厚生労働省によると、この新型インフルエンザが発生すると、5～10日間で全世界へ広がり、約8週間にわたって流行して、国内では人口の25% (3,200万人) が感染すると想定されています。

●日ごろからの予防が重要

予防対策は新型といえども『うがい』と『手洗い』が予防の基本です。また感染を広げないため早めにマスクをつけることが大切です。

●もしものために備えを

新型インフルエンザが大流行すると食料や日用品が手に入りにくくなったり、外出制限されたりすることがあります。

万が一に備え、食料や日用品を備蓄しておきましょう。

●市では、対策計画を策定中

市では、市民の皆さんの安全・安心を確保するため『甲賀市新型インフルエンザ対策行動計画』の策定に向け、検討を進めています。この対応は、県下でも早く、今後、発生・拡大・大流行といった段階に応じた、市の体制と具休策を定め、流行時の感染拡大防止対策を実施します。具体的な内容については、決まり次第、本紙でもお知らせします。

問い合わせ

保健介護課 ☎ 65-0703 ☎ 63-4085

危機管理対策室 ☎ 65-0733 ☎ 63-4554